

アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2009/12/14 駐在員 宮村 佐衣子

【デトロイト日本商工会グラント授賞式】

先週は、デトロイト日本商工会（JBSD）が開催するグラント授賞式に出席しました。グラントとは、助成金を意味しています。JBSD では、16 年前から毎年、日本とアメリカの友好交流に貢献するプログラム、コミュニティの活性化プログラム、日本の教育研究に貢献するプログラムを対象に、学校や非営利団体に対する助成が行われています。これまでの助成額の総計は 100 万ドル（1 ドルが 100 円とすると 1 億円）にも上るそうです。

今回、デトロイトエリアを中心に、38 の団体が助成金の授与を受けました。今回初めて、ミシガン-滋賀姉妹県州委員会も申請したところ助成が認められました。この助成金は、来年滋賀県から友好親善使節団を迎えるための経費に充てられる予定です。

助成金の採択を受けたプログラムは、他に、ミシガン州立大学連合日本センター（彦根市）への留学生の奨学金や、彦根市とアナーバー市の中学生交流事業、MSU アジアセンターと滋賀の環境プログラムもあり、あらためて滋賀県とミシガンの交流事業の多さを感じました。授賞式では、滋賀県を代表して、簡単ではありますが JBSD への御礼のスピーチをさせていただきました。

